

中部初の連携支援認定

スターシップ機構 農商工事業で

中部経済産業局と北陸農政局は17日、NPO法人「スターシップ農商工連携支援機構」(金沢市)に対し、農商工等連携促進法に基づく「農商工等連携支援事業計画」の認定を行った。中部地域では初の認定となる。

同日、金沢市の石川県勤労者福祉文化会館で認定書交付式。写真が行われ、同NPOの梶原伸理事長らに認



定書が贈られた。

同NPOはスターシップホールディングス(HD、金沢市)が設立。同HDが保有する

3000件の事業者データベースを活用し、9月から年2回、中小企業と農林漁業者の交流促進を目的とするプレゼンテーションセミナーを開催する。連携成立後はマーケティングや流通などの専門家を派遣し、計画の指導を行う。現在は2件の連携形成に向けて活動しており、2013年9月期までに5件の成立を目指す。